

問診表

職種 _____

身長 _____ cm 体重 _____ kg 腹囲 _____ cm

*腹囲は、メジャーをおへその位置に合わせて測定してください。
*自宅にて測定不可の場合は、来院時にメジャーをお貸しします。

1. 現在、気になる症状がございますか。

(A) いいえ

(B) はい

- 手足のしびれ 体の片側のしびれ 首の痛み 首を動かしたときのめまい、吐き気
目尻がピクピク動く 片目が見えなくなる ものが二重に見えたり、ゆがんで見える
茶碗や箸をぼろっと落とす 細かい動作ができない めまい、立ちくらみがする
歩行障害 言葉がでづらい 相手の話の内容が理解できない 物忘れ
目、顔の痛み 頭痛(頭が重い) 吐き気 その他()

2. 現在、通院中の病院はありますか。 **※薬を服用されている方は、薬の名前が分かるものを当日お持ち下さい。**

いいえ はい ⇒ 病名()
病院名()

3. 定期健康診断や人間ドック等で指摘を受けたり、今までかかったことのある病気はありますか。

いいえ はい ⇒ 高血圧 糖尿病 高脂血症 高コレステロール血症 心臓病
腎臓病 メタボ その他()

4. 今までに、入院や手術、輸血をされたことがありますか。ある方は下記に詳細を記載してください。

_____ 歳 病名 _____ 入院 手術 輸血
_____ 歳 病名 _____ 入院 手術 輸血
_____ 歳 病名 _____ 入院 手術 輸血

5. 血縁者の中で、脳血管障害「脳梗塞や、くも膜下出血」などを患った方はいらっしゃいますか。

いいえ はい ⇒ 続柄() 病名()

6. 1日の摂取量はどのくらいでしょうか。

アルコール・・・ 飲まない 飲む ⇒ 種類() _____ 杯

煙草・・・ 吸わない

吸う ⇒ 1日 _____ 本、喫煙歴 _____ 年間

以前吸っていた ⇒ 1日 _____ 本、喫煙歴 _____ 年間(_____ 歳の時に禁煙)

7. 食べ物や薬によるアレルギーはありますか。

いいえ はい ⇒ 種類() 症状()

8. 今回検査を受けてみようと思われた理由を教えてください。

- 血縁者に脳血管障害の方がいるので 年齢的に不安になって 健康管理のため
家族の勧めで 当院、外来診療時に勧められて 他院、医師に勧められて
気になる症状があるため その他()

MR検査の時の**注意事項**です。よくお読みください。

- ① 検査の際は検査着に着替えていただきます。その際、金属類、電子機器類、磁気類などは MR 室へお持込できませんので、更衣室に保管していただきます。これらは MR コイルとの間に電気放電を生じ、火傷やけがの恐れがあります。下記に具体例を示します。

◆眼鏡・カラーコンタクトレンズ ◆補聴器 ◆入れ歯(磁性アタッチメント義歯ほか)
◆指輪・ピアス・ネックレス等のアクセサリ類 ◆時計 ◆鍵 ◆ヘアピース・かつら・ヘアピン
◆携帯電話 ◆財布・磁気カード ◆カイロ ◆貼り薬(ニトロダーム・ニコチネル・湿布・エレキバン等)
◆ブラジャー、ボディスーツ、スリッパなど金具・ボタン・プラスチック等が付いた化学繊維の下着

※下着及び無地の T シャツ(ボタン、ホックなどがついてないもの)は着用していただいて結構です。

ただし、ヒートテックの着用は控えて下さい。

※整髪料、化粧は控えてください(特にマスカラ・アイシャドー・ラメが入っているもの)

微量の金属類が含まれている場合があります、火傷を発症する可能性があります。

※刺青、アートメイクをされている方は事前にお知らせ下さい。

- ② MR検査では、寝台の上に仰向けに寝た状態で頭部を軽く固定して、トンネル状の磁場の中に入ってください撮影を行います。気持ちを楽にして動かないようにして下さい。身体が動いてしまいますと診断画像の乱れにより再検査を受けていただく場合がございます。

- ③ 検査時間は30分程度です。(Aコースのみ15分程度)

また、MRA検査とは血流を映し出す検査の為、水分を多めに摂るようにして下さい。

- ④ 検査中、連続的に『ドンドン…』という大きな音が聞こえてきますが、検査装置が動いている音ですので心配ありません。耳栓を付けていただきます。

- ⑤ MR検査では強力な磁力を使って検査を行いますので、手術等で体内に金属等が入っている場合は検査ができない場合があります。**あらかじめ手術を行った医師(病院)にご確認いただき、事前にお知らせください。特に注意を要していただくのは以下のとおりです。**

◆心臓ペースメーカーを埋め込まれている方。

◆人工装置(人工内耳、体内神経刺激装置、骨成長刺激装置、体内自動除細動など)をご使用の方。

◆人工心臓弁をご使用の方。

◆手術などにより頭の中にクリップや体内金属等が入っている方。

◆歯科治療で、インプラントや矯正をされている方。

◆閉所恐怖症など狭い所が苦手の方。

◆妊娠中、またはその可能性のある方。

※特に心臓ペースメーカーや刺激電極を身につけている方の MR 室への入室は固くお断りします。

《体内に埋め込んだ鉄製のものは動いたり、外れたりして深刻な障害を招く可能性があります》

※ご本人様の都合により検査の途中で中止になった場合でも通常料金となります。ご了承ください。

※検査結果は検査当日より2~3週間後にご自宅へ郵送致します。

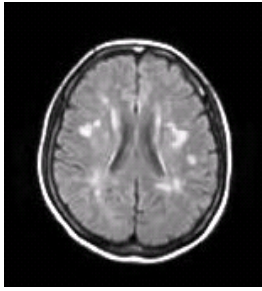
※検査の結果により早急の治療が必要な場合はこちらからお電話にてご連絡させていただきます。

MR (磁気共鳴画像) で発見される代表的な所見

頭部MRI・Magnetic Resonance Imaging(磁気共鳴画像)あらゆる断面の画像を得ることができる撮影方法。

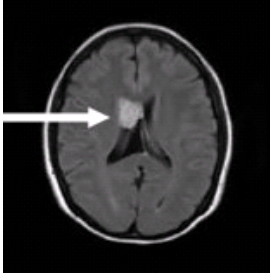
のうこうそく
脳梗塞

かくれ脳梗塞
ラクナ梗塞

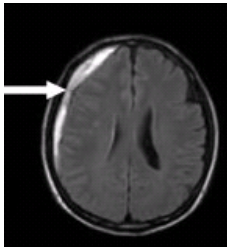


これはよく発見されます。特に 60 歳を越えてくると、斑点状に小さな梗塞巣がみられる事があります。少々見つかったからと言って、くよくよすることはありません。数が少ない場合は何の症状もないことがほとんどです。ただし、発見されたと言う事は大きな脳梗塞の前触れかもしれませんので早めの予防が必要となります。

のうしゅよう
脳腫瘍

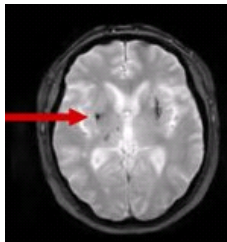


脳にできる腫瘍は良性・悪性、症状があるもの・無いものなど、実に様々です。たとえ良性で症状がなくても、その発生した場所や大きさなどによっては生命の危険に関わるものが少なくないのです。悪性・良性にかかわらず「脳腫瘍」は早期発見することがとても重要な病気と言えるでしょう。



まんせいこうまくかけっしゅ
慢性硬膜下血腫

頭を強く打った後、しばらくしてから頭蓋骨の下にある硬膜という膜と脳の間血液が溜まる病気の事です。

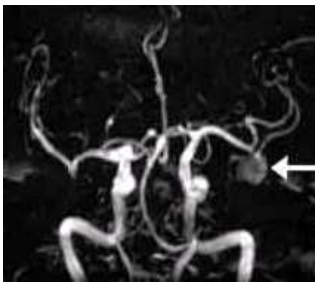


びしょうしゅっけつ
微小出血

脳内出血は、脳の内部で細かく枝分かれしている細小動脈が破れて出血し、脳の中に血の固まり(血腫)ができる事です。

頭部MRA・(MR Angiography の略)造影剤を用いずに血管を3次元的に撮影する方法です。

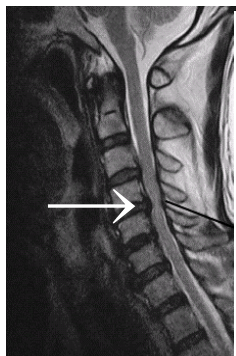
みはれつのうどうみやくりゅう
未破裂脳動脈瘤



脳動脈瘤とは、脳の血管が枝分かれしている部分などに生じる動脈の“こぶ”です。一般に動脈瘤を持つ人の割合は人口 10 万人あたり 2000~5000 人程度と言われていています。動脈瘤自体がよほど大きくならない限り無症状のことが多く、その存在に一生気づかない事も多いようです。しかし動脈瘤が一旦破れると、クモ膜下出血となり、重い後遺症(麻痺や失語症、意識障害など)が残ることもあり、最悪の場合は死に至ります。

頸椎MRI

けいぶせきついかんきょうさくしょう
頸部脊椎管狭窄症



頸部脊椎管狭窄症とは脊椎が狭窄した状態です。脊椎管には脊髄神経(頸部以下の身体全身へいく神経)が入っているのでこの管が狭くなると神経が圧迫され両手の痺れ・こわばり、細かい作業が出来ない等の障害を受けます。狭窄の主な原因は生まれつき狭いことと、変性(老化現象)であり 50 歳以上の患者さんで発症してきます。